

報告事項ア

令和7年度ふるさとキャリア教育フェスティバル（鳥取県教育研究大会）の開催
結果について

令和7年度ふるさとキャリア教育フェスティバル（鳥取県教育研究大会）の開催結果について、別紙のとおり報告します。

令和8年2月16日

鳥取県教育委員会教育長 足羽英樹

令和7年度ふるさとキャリア教育フェスティバル（鳥取県教育研究大会）の開催結果について

小中学校課・高等学校課

県教育委員会が全ての施策の基軸としている「ふるさとキャリア教育」の取組を広く県民の方に周知し、県民と一体となった「ふるさとキャリア教育」の推進に向けた機運醸成を図るとともに、各学校の地域課題解決に向けた探究の取組等の学びの成果を発信する機会を創出するため、「ふるさとキャリア教育フェスティバル～子どもの学び 発信・発見～」を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 日 時 令和8年1月31日（土） 午前10時から午後4時25分まで
- 2 会 場 エースパック未来中心（倉吉市駄経寺町212-5）
- 3 参加者 約300名（児童生徒、保護者、教職員、一般県民、県・市町村教育行政関係者）
- 4 内 容

【鳥取県探究成果等発表会】

○地域課題部門 ポスター発表（アトリウム）

県内中学校から3チーム10名、県内高等学校から31チーム108名が参加

○理数課題部門 スライド発表（セミナールーム3）

県内高等学校から8チーム29名が参加

※理数課題部門は審査のうえ最優秀賞1グループ、優秀賞3グループを表彰

最優秀賞

「植物を用いた鉱山廃水処理方法の模索」【化学分野】

（鳥取西高等学校 第2学年1名）

優秀賞

「穀殻を原料としたセルロースナノファイバーの可能性～1粒は2度美味しいのか～」【化学分野】

（鳥取東高等学校 第2学年5名）

「酒粕を用いた植物の塩ストレス耐性獲得について」【生物分野】

（鳥取東高等学校 第2学年6名）

「ホワイトボードにおける「嫌な反射」の発生原因とその抑制」【物理分野】

（鳥取西高等学校 第2学年2名、第1学年3名）

<当日の様子>



地域課題部門（アトリウム）



理数課題部門（セミナールーム3）

【ステージ発表】（小ホール）

(1) オープニング

- ・オープニングムービー「令和6年度ふるさとキャリア教育 CMコンテスト大賞作品」
- ・開会あいさつ 足羽 英樹 教育長
- ・取組紹介「鳥取県のふるさとキャリア教育について」

(2) 「親子でおしごと体験ツアー」参加児童による学びの成果発表会

参加者のうち代表児童5名が、ふるさと鳥取の魅力ある企業の見学、体験から、感じたことや新たに発見したことなどをまとめて発表した。

＜発表者＞・東部地区ツアー代表3名 ・中部地区ツアー代表1名 ・西部地区ツアー代表1名

※「親子でおしごと体験ツアー」：令和7年7月29日から8月1日の4日間、東部地区2コース、中部地区・西部地区各2コースで開催。全54組115名の親子が参加して、鳥取の魅力ある企業を訪問し、仕事見学・体験を行うとともに、ふるさと鳥取で働く思いについて話を聞いた。

(3) 公開ミニCHA³プログラム

大学生1名、中学生トークプログラムに関わっている地域の大人2名、中学2年生3名の計6名のグループが「1週間休みがあったら何をする（自己紹介）」「鳥取県のいいところ、すごいなあとと思うところ」「働くってどういうこと」というテーマに沿って意見交換をする様子を公開した。大学生のファシリテーションと地元で暮らす大人の言葉に触発され、中学生がテーマについての思いを自分自身の言葉で率直に表現しようとする姿が見られ、本トークプログラムのよさを参加者に実感していただくことができた。

(4) とっとりデジタル教材（未来予想図プロジェクト）発表

(5) 「ふるさとキャリア教育 CMコンテスト～わたしたちのまちのミリョクを紹介しよう～」表彰式

各学校から応募のあった作品の中から、「ふるさとキャリア教育 CMコンテスト 大賞」「CM賞」「奨励賞」に選出されたチーム・個人の表彰を行った。また、式の最後に、本コンテストの審査委員長 小林 大二氏（合同会社スタジオビーチ代表）に講評をいただいた。

※「ふるさとキャリア教育 CMコンテスト」：自分たちの住んでいるまちのミリョクを紹介する30秒の動画を募集。小学生の部、中学生の部、高校生の部の3部門で合計200点の応募があった。

＜表彰チーム・表彰者＞

区分	小学生の部	中学生の部	高校生の部
大賞	岩美町立岩美西小学校 チーム名：岩美の宝守り隊 「The Treasures of IWAMI」	倉吉市立鴨川中学校 1年 チーム名：旧国鉄倉吉線廃線跡 「日本最小人口の県の小さな小さな町にある日本一」	鳥取西高等学校 2年 森山 優羽 「帰りたくなる場所が、ここにある」
CM賞	三朝町立三朝小学校 5年 チーム名：三徳レンジャーズ 「日本一危険な国宝～国宝投入堂～」 岩美町立岩美北小学校 6年 チーム名：E班 「岩美の海にきなーんせ」	米子市立福米中学校 3年 チーム名：チーム柏木 「今日、行きたくなりました。～鳥取編～」 琴浦町立東伯中学校 1年 チーム名：美味しいね 「うーん、美味美味」	白兔養護学校高等部 チーム名：白兔のご縁 「白兔の海」 鳥取大学附属特別支援学校高等部 チーム名：FUTOKU青春6 「砂丘の果てまで イッテQ！！」
奨励賞	鳥取市立醇風小学校 チーム名：醇風4年団 「地域の伝統や文化を残す～麒麟獅子舞～」 鳥取市立修立小学校 6年 チーム名：もっちゅPrincess 「修立の Super Star 岡野真一」	智頭町立智頭中学校 3年 チーム名：智頭LOVERS 「中学生が描く智頭MAP」 倉吉市立東中学校 チーム名：健康福祉人権② 「老若男女笑顔の倉吉」	米子松蔭高等学校 3年 山縣 和喜 「この街と共に生きる」 米子南高等学校 2年 本田 涼華 「好きな場所、鳥取！」
	北栄町立北条小学校 チーム名：ぶどうマスター 「ぶどうラップ」	米子市立福米中学校 3年 チーム名：鳥取ミリョク発信隊！！ 「Welcome 鳥取！！」	米子南高等学校 3年 田村 泉菜 「This is my region」

<当日の様子>



「親子でおしごと体験ツアー」まなびの成果発表会



公開ミニCHA³プログラム



「ふるさとキャリア教育 CMコンテスト」表彰式

【展示・体験コーナー】（リハーサル室・小ホール前）

○地元企業（親子でおしごと体験ツアー協力企業）による体験と展示（5社）

- ・株式会社LIMNO「タブレット組立体験」
- ・株式会社サテライトコミュニケーションズネットワーク「緊急放送画面作成」
- ・株式会社エナテクス「電気をつなぐ体験、ハーネス装備体験」
- ・株式会社吉谷機械製作所「消防ポンプ展示」
- ・大山乳業農業協同組合「動画放映」

○「興味のあるおしごとを見つける」ブース（鳥取労働局）

○あんま・マッサージ体験（鳥取県立盲学校）

○木工体験（ウッドクラフト・ウッドバーニング体験）（大山青年の家、船上山少年自然の家）

○野草茶試飲体験（大山青年の家）

○鳥取県教育委員会「ふるさとキャリア教育」の取組概要展示

○「ふるさとキャリア教育 CMコンテスト」応募全200作品動画視聴ブース

○「親子でおしごと体験ツアー」学びの成果物展示（46作品）

○県立まなびの森学園学校案内ブース

○鳥取県ちいわか総選挙 令和7年度の取組と開票結果

○「農業農村フォトコンテスト2025（主催：水土里ネットとっとり）」入賞15作品の展示



【その他】

○会場スタンプラリー（ふるさとビッグガチャ）

5 参加者の感想

- ・公開ミニCHA³プログラムは、世代の異なる方々のトークを聞くことができ、面白かった。
- ・探究成果等発表会に参加し、学校が社会とつながり、子どもたちが真に社会の課題を実感しながら社会貢献活動をしている姿に感銘を受けた。
- ・小学生、中学生、高校生それぞれ分けて開催しないと、年齢差がありすぎ、有意義な時間となるとは考えにくい。



6 今後の取組

本イベントに参加できなかった方々に対しても、ふるさとキャリア教育の取組、ふるさと鳥取の魅力や良さについて周知を図っていく。

- ・「ふるさとキャリア教育 CMコンテスト」の受賞作品のYouTube等での掲載
- ・とっとりデジタル教材の周知、発信 等